

Price Calc

● 価格の算定方法

お客様のニーズに合わせて料金体系を選択できます！

● 時間報酬制 ●

各料金表別の単価 × 開発に要する時間 = お支払い金額
(一時間あたり) (単位：H)

価格表

個人の方

¥ 1000~ / H

個人的にツールの開発を依頼したい方や
個人事業主として開発するシステムを
従量課金制で依頼したい場合。

法人の方

¥ 2000~ / H

法人や団体の案件に参画して開発する
案件を、従量課金制で依頼したい場合。

具体的な金額に関しては、開発難易度によって決定いたしますので、ご相談下さい。
可能な限り、最適な価格を提示させていただきます。

● 固定報酬制 ●

小規模開発なら固定金額で安く受注可能！

価格表

個人の方

¥ 40000

個人的にツールの開発を依頼したい方や
個人事業主として開発するシステムを
リーズナブルに依頼したい場合。

法人の方

¥ 80000

法人や団体の案件に参画し開発する
案件を、リーズナブルに依頼したい
場合。

同じ規模の開発を時間報酬制で発注するよりも、¥ 10000~20000くらいお得です！

内容によっては時間報酬制の方が料金がお安くなる場合がございますので、お気軽にご相談下さい。
お客様にとって最適な料金体系を提案致します。

※ご注意

- ・ 時間報酬制と固定報酬制ともに、既にお客様の方から価格の提示があった場合は、金額が高い方を採用させていただきます。
- ※例えば、既にお客様の募集で「¥ 5000 / H」と提示があった場合は、こちらの提示する時間単価ではなく、そのお客様の提示した時間単価を私へのお支払い金額と致します。

Recommendations

● 各料金体系のおススメ

● 時間報酬制の場合 ●

- 1 稼働した分だけちょうどよくお支払い頂けます！
- 2 開発が続くか定かでは無い案件でも稼働分だけお支払い頂けるので、ムダがありません！
- 3 お支払い料金をお客様の方で管理したい場合におススメです！
- 4 お試しで開発を依頼してみたい方にも最適な料金体系です！
- 5 小規模開発から大規模開発まで幅広く対応できる料金体系です！

※ご注意

- ・大規模開発の場合で、私以外で他に案件に参画する人員が少ないと判断される場合、人員の増員をお願いするか、依頼をお断りする場合がございます。
- ・開発がお客様都合により中止となった場合でも、稼働した工数分の料金は請求致します。
- ・お客様都合による追加要望対応や修正依頼には、対応した工数分の料金を請求致します。

※当然ながら、こちら側都合の場合は追加料金や請求は発生しません。

● 固定報酬制 ●

- 1 同規模の開発を時間報酬制で依頼するよりもリーズナブルに発注できます！
- 2 追加費用がかからないので、コストを抑えつつ発注したい方におススメ！
- 3 ほぼすべての開発作業を任せてご自身の時間を優先したい方におススメ！
- 4 小規模開発に特化し、個人のお客様も発注しやすい料金体系です！

※注意点

- ・工数管理をお客様の方で行う場合は、時間報酬制のみとなり固定報酬制は選択できません。
- ・基準として工数が約50Hを目安として算出しておりますので、その工数を上回る大規模な開発の際には、時間報酬制のみとなり固定報酬制は選択できません。
- ・お客様都合による追加要望や修正依頼は、お引き受け出来ない場合がございます。
あらかじめ、発注段階で要望を確定しておくことを推奨いたします。
- ・開発がお客様都合により中止となった場合でも、料金は全額請求致します。
- ・最低限のお打ち合わせやご連絡はお願いする場合がございます。

※当然ながら、こちら側都合の場合は追加料金や請求は発生しません。

Option

● オプション料金

● 成果物による違い ●

標準の成果物 (± ￥0)

作成システム + ソースコード + 一部のドキュメント

作成したシステムとソースコードに加えて、
「要件定義書やシステムテスト仕様書などのお客様へ提供すべき基本的な書類」が
標準料金での成果物となります。

書類含め全部欲しい (+ ドキュメント作成工数×￥300)

作成システム + ソースコード + 全てのドキュメント

作成したシステムに加えて、
「詳細設計書や単体テスト仕様書など含めた全ての書類」をご所望の場合は、
追加料金で「ドキュメント作成工数×￥300」を頂戴します。

開発後、維持保守をお客様の方で行いたい場合におススメ！

システムのみ欲しい (- ドキュメント作成工数×￥300)

作成システムのみ

作成したシステムのデータのみで十分であり、ソースコードも必要ない方は
「作成したシステムのデータのみ」を提供として、
料金を「ドキュメント作成工数×￥300」だけ割引致します。

必要最低限の成果物だけ頂いて、コストを抑えたい方におススメ！

● テストの品質による違い ●

標準のテスト品質 (± ¥ 0)

品質重視のテスト

当然ですが、品質を重視して開発後のテストを行います。
こちらは標準料金で実施いたします。

ランクを下げたテスト品質 (- テスト工数× ¥ 300)

早さ重視のテスト

なるべく短納期で欲しくて、そこそこ正常に動けば問題ないという方は、
テストの品質を最低限に下げると同時に、工数の削減が可能です。
工数削減と同時に、「**テスト工数× ¥ 300**」だけ割引致します。
最低限の動作だけ保証してもらい、コストを抑えたい方におススメ！

※注意点

- ・ 開発内容によっては品質が最重要視される場合もある為、このプランをお引き受け出来ない場合があります。また、お客様が法人又はITエンジニアの場合も同様です。
- ・ 開発完了後、お客様の検収が完了した後に不具合が見つかった場合は、お客様の方で修正して頂くか、追加料金をお支払いの上、再度ご依頼いただく形となります。
- ・ 個人的には、このプランはお勧め出来ませんので、自己責任でお願いします。